

## 【展示作品情報・イベント決定】 京都に集結

発掘された珠玉の名品 少女たち—夢と希望・そのはざままで  
星野画廊コレクションより

会期／2023年7月15日（土）～9月10日（日） 会場／京都文化博物館 4階・3階展示室

2023年7月15日（土）～9月10日（日）の期間、京都文化博物館にて「発掘された珠玉の名品 少女たち—夢と希望・そのはざままで 星野画廊コレクションより」を開催いたします。

明治、大正、昭和……。時代のうねりの中で、いつしか忘れられてしまった実力ある画家たち。本展では、彼（女）らが遺した素晴らしい作品を見つけ出し、紹介してきた星野画廊のコレクションから、「少女たち」をテーマに紹介します。女性たちの人生のさまざまなが描かれた日本画と洋画、約120点を展示します。作品の放つ魅力を存分にお楽しみください。

【1】

岡本神草《拳の舞妓》1922年頃



## 主な展示作品

【2】



かさぎ じろきち

## 笠木治郎吉《花を摘む少女》1897～1912年頃

菊花を摘む爽やかな少女を描いた明治期の水彩画です。作者の笠木治郎吉は横浜で活動した画家で、長年「謎の画家」とされてきましたが、近年の研究の進展とともに光が当てられ、再び注目が集まっています。

【3】



かいのしょう ただおと

## 甲斐荘楠音《畜生塚の女》1919年頃

独特の妖艶な女性像を描いたことで知られる日本画家、甲斐荘楠音の代表作《畜生塚》の関連作品です。畜生塚とは豊臣秀吉が養子秀次を自害させ、妻妾、子供を処刑して三条河原に埋めた事件。描かれているのは処刑される直前の呆然とした女性の姿です。

【4】



かゆかわ しんじ

## 粥川伸二《娘》1928年

黒いパラソルをさした女性は華やかな柄の着物の下に、ブラウスを着用しています。小脇に抱えている書物は聖書でしょうか。このモダンガールを描いた粥川伸二は、長崎をテーマにした日本画を多く描きました。

【5】



おおた きじろう

## 太田喜二郎《花摘図》1911～1912年頃

点描風に描かれたこの作品は、洋画家の太田喜二郎がベルギーに留学をしていた時に描いた作品です。モデルの女性は画家の下宿先のお嬢さんで、服飾関係の仕事に就くことを目指していたそうです。明るい光に溢れた油絵です。

【6】



りゅうざん

## 作者不詳（龍山）《手習児》1923～1930年頃

描かれているのは、歌舞伎舞踊「手習子」のワンシーンです。春の日、寺子屋帰りの町娘が道草をして、蝶を追うあどけない姿や、少しませた恋心などが歌われます。この愛らしい少女を描いた作者「龍山」の詳細はいまだわからず、今後の研究がまれます。

## 学べる・遊べるイベントも開催決定！！

### ①トーク会「石を磨く——星野桂三さんのお話を聞く」（要申込）

話者：星野桂三氏（星野画廊）  
聞き手：関純子（関西テレビ放送アナウンサー）、植田彩芳子（京都文化博物館主任学芸員）  
日時：7月16日（日）10：30～12：00  
場所：3階フィルムシアター（定員150名）  
参加費：無料（ただし、本展入場券[半券可]が必要）

### ②夏休み 親子でアート鑑賞「自分だけの名品を見つけよう！」（要申込）

ワークシートをもとに親子で展示を鑑賞し、気に入った作品一点を選び、感想を語り合しましょう。  
対象(目安)：小学校3年生以上 ※必ず保護者同伴でご参加ください。※保護者の方が連名でお申し込みください。  
日時：7月23日（日）13：00～15：00  
場所：6階展示室（定員15組30名）  
参加費：無料（ただし、本展入場券[半券可]が必要）

### ③シンポジウム「近代京都絵画史研究を振り返る：京都、むかしがたり」<共催：明治美術学会>（要申込）

《第1部》講演「京都の近代日本画再評価と星野画廊」  
講師：上園四郎氏（笠岡市立竹喬美術館 前館長）  
《第2部》座談会  
登壇者：上園四郎氏、榊原吉郎氏（京都市立芸術大学名誉教授）、原田平作氏（大阪大学名誉教授）、  
星野桂三氏  
司会：植田彩芳子  
日時：2023年8月5日（土）13：30～17：00  
場所：別館ホール（定員200名）  
参加費：無料（ただし、本展入場券[半券可]が必要）



※画像はイメージです。

### ④ワークショップ「貼り絵でオリジナルうちわを作ろう！」（要申込）

日時：2023年8月11日（金・祝）  
①10：30～12：00 ②13：30～15：00  
場所：別館2階講義室（定員各回20名）  
参加費：700円（材料費・税込）※ほか、本展入場券[半券可]が必要です。

### ⑤星野桂三さんによるギャラリートーク

日時：7月21日（金）、8月4日（金）、8月18日（金）、9月1日（金）  
17：00から展示室内で行います。 ※参加費および事前申込み不要。当日の入場者に限ります。

※①②③④の申込み方法詳細は、展覧会公式サイトをご確認ください。

※6月1日（木）より申込受付を開始します。

※先着順。定員に達し次第終了。1名ごとにお申し込みください。②親子でアート鑑賞については、1組ごとにお申し込みください。

## スペシャルコラボグッズも登場！

あの超有名店「祇園・原了郭」とコラボ決定！看板商品「黒七味」を、本展メインビジュアル《拳の舞妓》の刻印入りで絶賛制作中。他にも多数のオリジナルグッズをご用意しております。



※画像はイメージです。

## 開催概要

展覧会名：発掘された珠玉の名品 少女たち—夢と希望—そのはざままで 星野画廊コレクションより

※スペース・文字数等の都合で展覧会名すべての記載が難しい場合は、「少女たち—星野画廊コレクションより」と記載してください。

会 期：2023年7月15日（土）～ 9月10日（日）

開室時間：10：00～18：00（金曜日は19：30分まで）※入場はそれぞれ閉室の30分前まで

休 館 日：月曜日（ただし、7月17日、24日は開館）、7月18日

会 場：京都文化博物館 4階・3階展示室

主 催：京都府、京都文化博物館、産経新聞社、関西テレビ放送、京都新聞

後 援：京都市、京都府教育委員会、京都市教育委員会、公益社団法人京都府観光連盟、  
公益社団法人京都市観光協会、KBS京都、エフエム京都

企画協力：青幻舎プロモーション

観 覧 料（税込）：

	一般	大高生	中小生
当日券	1,500円	1,000円	500円
前売券・団体	1,300円	800円	300円

※団体は20名以上。

※お得な前売券は2023年5月15日～7月14日までの販売。（会期中は当日券のみ）

※未就学児は無料（ただし、保護者同伴）

※学生料金で入場の際には学生証をご提示ください。

※障がい者手帳などをご提示の方と付き添い1名までは無料。

※上記料金で2階総合展示と3階フィルムシアターもご覧いただけます。（ただし催事により有料の場合があります。）

お問合せ：京都文化博物館 075-222-0888

公式HP：<https://www.ktv.jp/event/shoujyotachi/>

※感染症等今後の状況により、会期・開館時間など変更になる場合があります。最新情報は展覧会公式サイトなどでご確認ください。

### [主な入場券販売所]

京都文化博物館、公式オンラインチケット、ローソンチケット（Lコード：59500）、チケットぴあ（Pコード：686-386）、セブンチケット（セブンコード：099-278）、イープラスほか

## 広報用画像について

広報用画像として提供いたします。ご希望の場合は、下記よりお申込みください。

### 【画像申込みフォーム】

<https://forms.gle/j3kt8AtuZthMHJwLA>

※入力が難しい場合は、広報事務局までお問い合わせください。



#### 【広報用画像使用に関する注意事項】

- 本展広報目的での使用に限ります（会期終了まで）。使用後は、データの破棄をお願いいたします。
- 展覧会名、会期、会場、画像・クレジットは必ず記載してください。
- 作品画像は全図でご使用ください。トリミング、文字乗せなどの加工・変更はできません。
- 転載、再放送など、二次使用される場合は別途申請をお願いいたします。なお、展覧会終了後の二次使用はできません。
- webサイトに掲載する場合は、72dpi 以下、400×400pixel 以下の解像度にし、コピーガードをかけてご掲載ください。
- 基本情報、画像使用などの確認のため、ゲラ刷り・原稿段階のものを「広報事務局」にお送りください。
- 掲載・放送後は、必ず掲載紙（誌）、同録DVDを下記「広報事務局」までお送りください。

【広報画像・キャプション一覧】ご希望の画像番号の□に✓をお願いします。

番号	クレジット一覧
1□	岡本神草《拳の舞妓》1922年頃
2□	笠木治郎吉《花を摘む少女》1897～1912年頃
3□	甲斐莊楠音《畜生塚の女》1919年頃
4□	粥川伸二《娘》1928年
5□	太田喜二郎《花摘図》1911～1912年頃
6□	作者不詳（龍山）《手習児》1923～1930年頃

貴社名／	
お名前／	
部署／	ご所属／
貴媒体名／	媒体種／
媒体発行・運営社名／	
サイトURL／	
掲載号・露出予定日／	月号（ 月 日号）／ 月 日発売予定 □WEBへの転載あり
TEL／	FAX／
E-MAIL／	
媒体プレゼント用チケット／□希望（2組4名まで）	
※1点以上の広報用画像使用必須 ※提供枚数に達した場合、提供を終了いたします ※発送は開幕直前になります	
お送り先／〒	

## 報道に関するお問合せ

「少女たち—星野画廊コレクションより」広報事務局（ネネラコ内）

E-MAIL / [shoujyotachi-kyoto@nenelaco.com](mailto:shoujyotachi-kyoto@nenelaco.com) TEL / 06-6225-7885 FAX / 06-7635-7587  
〒531-0072 大阪市北区豊崎3-15-5 TKビル